

教養部会講師 東條 文治

1. 研究活動

多細胞動物は原生代後期の氷河時代以前にすでに出現していたのか？	2009. 6	科学, vol.79, No.6, 596～599 頁	東條文治・川上紳一
27 億年前の地層から得られた酸素発生型光合成生物と真核生物に由来するバイオマーカーは後の時代の汚染だった	2009. 10	科学, vol.79, No.10, 1067～1069 頁	東條文治・川上紳一
岐阜大学周辺におけるチョウ類の生息状況調査	2010. 2	岐阜大学教育学部 研究報告(自然科学)第34巻, 71～80 頁	川上紳一・東條文治・藤田 絢
アンモナイトとオウムガイ標本を用いた課題解決型特別授業の実践—示準化石と動物の仲間分け—	2010. 3	岐阜大学教育学部 教師教育研究 第6号, 165～170 頁	川上紳一・東條文治・吉田裕之・小野輝雄
名古屋芸術大学周辺の自然環境調査Ⅱ—河川環境教育について—	2010. 3	名古屋芸術大学研究紀要第31巻, 293～302 頁	
図解入門 最新地球史がよくわかる本「生命の星」誕生から未来まで [第2版]	2009. 11	秀和システム, 全382 頁	川上紳一・東條文治
アナログ実験教材とデジタルコンテンツ教材の複合的活用による中学校での火山学習	2009. 6. 13	日本科学教育学会 第5回東海市部会	東條文治、多和田有紗、川上紳一、石原里佳、武藤正典
現職教員と大学教員の連携による課題解決型学習の構想～中学校理科授業におけるアンモナイト化石を用いた地層の年代推定～	2009. 6. 13	日本科学教育学会 第5回東海市部会	東條文治、船戸 智、青井映里、川上紳一
デジタルコンテンツとアナログ実験の融合による火山学習	2009. 11. 29	日本理科教育学会 第55回東海支部大会	東條文治、多和田有紗、川上紳一、石原里佳
科学研究費補助金 (平成20～22年度)			アフリカ・ナミビア共和国での地質調査、岩石試料採取に基づき原生代後期の地球の環境変動とその生物進化への影響を研究する。

2. 教育活動 (教育実践上の主な業績) 大学院授業担当 有 無

授業科目 教養講座 (自然)・集中講義	
◆前期 <input type="checkbox"/> 後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
野外での調査によって自然の事物事象に興味関心をもち、科学的な見方考え方を身につける活動を行った。各自が実際に撮影した動植物を図鑑を使って同定する活動や、自作した天体望遠鏡での月の観測など、実感を伴った自然科学の学習活動ができた。	

3. 学会等および社会における主な活動

最古の石博物館特別展 2009「金生山の化石」製作協力	2009. 7. 4～9. 6	岐阜県七宗町の最古の石博物館の 2009 年度夏季特別展の展示企画を岐阜大学の川上紳一教授とともに製作した。
-----------------------------	-----------------	--